

定例公安委員会開催概要

1 開催日

令和6(2024)年11月20日

2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

■全体会議

【公安委員会から】

冒頭、委員から、

「さきほど、情報通信部の業務を視察させていただいたが、多岐にわたる警察業務の中、職員がやりがいを持って取り組んでいることがよくわかった。職員一人一人が大切な存在であるため、今後も、それぞれが意欲を失わないようなフォローをしながら、個性を生かせる職場づくりに取り組んでいただきたい。」「路面状況が悪化するこれからは交通死亡事故抑止の正念場である。交通死亡事故抑止に向けて全力で取り組んでいただきたい。」「先日、特殊詐欺防止関連の取組がテレビで報道されたが、地域の方を巻き込んで取り組むことはとても効果的であると考えている。警察と一緒に活動した方はもちろん、それをテレビで視聴している高齢者等の意識を変えることが期待できるため、今後も地域の方と連携した取組を推進していただきたい。」

旨の発言があった。

【警務部議題】

○ 令和6年度12月補正予算概要について

警察本部から、「補正額については、警察費総額で、7億4,790万円余の増額である。補正の内容については、県人事委員会による「職員の給与等に関する勧告」に関連した給与費等の補正並びに繰越明許費の要求を行うものである。給与費の補正については、県人事委員会による「職員の給与等に関する勧告」に関連した給与改定経費等として、7億4,790万円余を増額しようとするものである。次に、繰越明許費の要求についてであるが、「車両購入費」のうち交通事故処理車2台の更新経費について、入札を3度実施するも、いずれも応札者がなく、年度内の調達が困難となったものである。検査不正や対象車種のマイナーチェンジ予定により納期が不透明であったこと等のメーカー側の事情と考えられるが、現状ではそれらの問題は解消されており、契約後6か月程度での納車が可能であるとの業者聞き取り結果であるため、繰越明許費とした上で早期に発注を行い、可能な限り速やかに更新整備しようとするものである。」旨の報告があった。

【生活安全部議題】

○ 闇バイトによる強盗等に対する対策について

警察本部から、「主に関東圏において、犯罪実行者募集情報（闇バイト）に応募したと思われる者等が深夜に窓ガラスを破壊するなどして住宅に侵入し、被害者を緊縛した上で暴行を加え、現金を奪うという凶悪な強盗事件が多発している。県内においても、応募者や家族等からの相談が複数件寄せられているほか、工事業者等を装った者が一般住宅を訪問する等の事案を認知していることを受け、緊急対策を講じている。闇バイトに応募させないための取組として、県内の4大学の学生約9,800名に対し、学内メール等を利用して動画や警告文を配信するなどの注意喚起を実施したほか、厚生労働省岩手労働局と連携し、県内13か所のハローワークの窓口に注意喚起ポスターを貼付した。また、SNS上で闇バイトに関連したキーワードを検索した利用者に対して画面上に警告文を表示し、サイバーパトロールにおいて闇バイト関連広告を発見した場合は、事業者に対して削除依頼を実施している。強盗等の被害を発生させないための取組として、闇バイト関連の強盗については、深夜帯に住宅地周辺での発生頻度が高いことから、同時間帯・場所におけるパトカーでの警戒活動を重点的に実施するとともに、テレビのニュース番組（NHK「おぼんですいわて」等）やラジオの警察広報番組（エフエム岩手「岩手県警察からのお知らせ」）において、闇バイトの特徴、危険性のほか、強盗被害に遭わないための対策について広報啓発を実施している。今後も強盗等への警戒活動とともに、闇バイトに応募し、脅迫されていることを理由に犯罪に加担しようとする人等に対する警察への相談・通報の呼びかけを継続、相談等は、関係部門が連携して対応する。」旨の報告があった。

■個別会議

○ 警務課

令和7年岩手県警察運営重点の策定（案）についての説明

○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁